



焼津市文化会館で第43回市民絵画公募展となる「まちかど展」の開催中ということで出かけてみました。焼津をテーマに描かれた作品が児童・生徒の部には473点、一般の部には30点の応募があり、展示されています。



[焼津市長賞「瀬戸川辺りの風景」北村幸枝](#) [焼津市美術協会会長賞「大崩」石井妙子](#)
市長賞の「瀬戸川辺りの風景」は、色彩表現が良く特に緑が美しい。山、のり面、海の使い分けが巧みで、屋根とコンクリート色も画面を落ち着かせている優秀な作品、との評価を受けた作品です。

焼津市美術協会会長賞の「大崩」は、岩、海、空の三者が互いに刺激し合っており、岩肌の質感、海、空の筆感力強く迫力があると評されました。



[焼津市振興公社理事長賞「ドック」法月英雄](#)



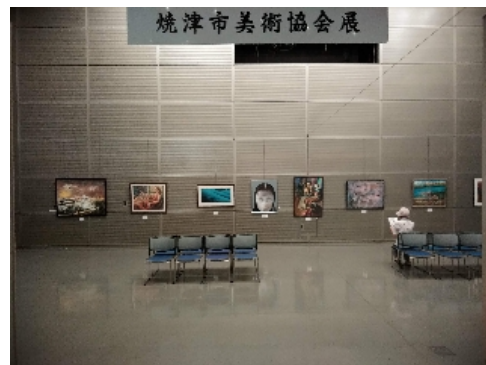
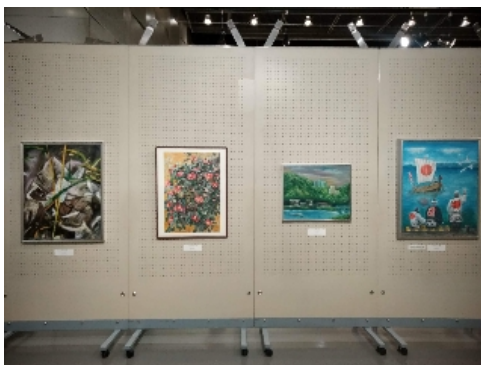
焼津ライオンズクラブ会長賞「み・な・と」山口早波



焼津ロータリークラブ会長賞「新緑の公園」中野賢作

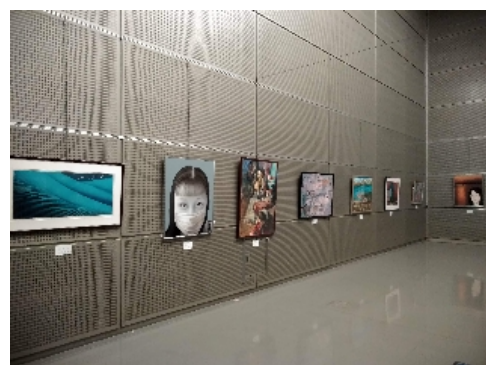
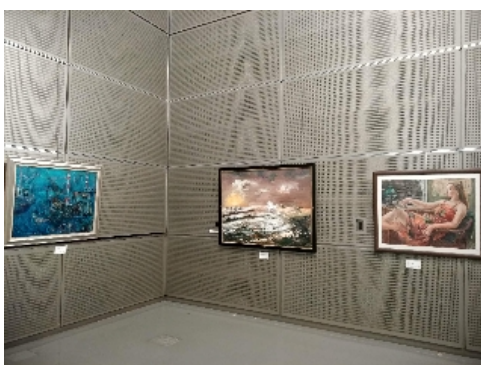


焼津港報社賞「焼津の煮干し」望月保男



焼津市美術協会展

他にもわが町を愛する目線で描いた作品が並び、それぞれの表現の仕方に引き付けられました。



[焼津市美術協会展](#)

またその奥では市の美術協会展も開催されていて、思わず近づいて筆致を細かに見たくなるような、より経験豊かな力作が数多く展示されていました。

[焼津市美術協会展](#)

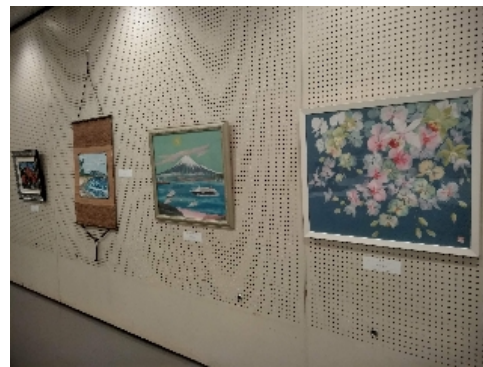


[工芸公募展 押し花作品](#)

手前にある別会場では市民工芸公募展も開かれていました。こちらには陶芸や染の花(アートフラワー)、木彫等17部門に67点の作品が展示されています。



[工芸公募展 木彫作品](#)



[工芸公募展 ちぎり絵作品](#)



[木製模型作品 バイキングシップ](#)

[焼津市振興公社理事長賞 染の花「令和への祈り」杉山ぎん子](#)

染の花で焼津市振興公社理事長賞を受賞された杉山さんは、先生の所へ通いながら30年以上続けておられるとのこと。私も過去に少し経験があるのでいろいろお話ししましたが、例え細かい作業で肩が凝っても、出来上がりを想像しながらコツコツと作り上げ、美しく完成した時の喜びがあるので、それが飽きずに続く原動力になっていると、楽しそうに話してくださいました。



どれも緻密な作業を繰り返し、自分らしさを表現した力作ばかりです。想いを込めて作品に向き合い、イメージを頭の中で膨らませ、手を動かしている時間はまさに至福の時間なのだろうと感じました。いくつになっても好きなことが見つかれば、夢中で向き合えるのは幸せです。身近な人たちの作品を鑑賞しながら触発されるものがあつたら是非行動するきっかけにしてみましょう。

